

おいしいね!

生協 アイチョイス岐阜機関紙



発行責任者

2025.5

海老根 (エビネ) 号

名前は地下茎がエビに似ていることから
かつて各地の低山に普通に見られた

生活協同組合アイチョイス岐阜
理事長 子安 貞継
☎058-215-5566

緑の木々を通り抜けるさわやかな風にどこかへ出かけたくなる季節ですね

秋松さんの
いつものコラム

食は命 くテーマ会の今までとこれから

「食は命」というビジョンに基づき、組合員活動“テーマ会”が発足し、この間に生産者と組合員がふれあい、学び合い、理解し合うための活動をすすめてきました。

昨年3月、八百津町の内堀醸造さんの酢について、その原材料と製造の仕方、上手な酢の使い方と、その効用などを学び、生産現場の見学をしました。

10月、80年余り無農薬無化学肥料でお茶を生産し続ける中津川市の吉村茶園さんでは茶畑や製造現場の見学をして大いに語り合いました。

11月には、生活協同組合連合会アイチョイス理事長、大宮さんによる「オーガニックについて学びませんか」の講演会を多治見市で行い、今の日本が直面している農業と食糧について農家のご苦労も他人事ではないと深く考えさせられました。



今回は春休みに子どもと一緒に「できたてウインナーを食べよう」という企画でこの会を通して市販のハム・ソーセージの添加物が体に及ぼす影響について学びました。羊の細い小腸に入った豚肉をひねる作業は簡単そうでなかなか難しいことです。破れないようにひねる親子の表情が真剣でした。自分達で作ったウインナーを湯煎し、パンに挟んでとても美味しくいただきました。無添加の安心、安全なハム・ソーセージを生協に提供して下さる中村屋フードアクトさんには、材料の提供と共に作り方の指導もしていただき、生産者と組合員の関係がより強くなったように思います。ありがとうございました。

食と一言で表してもその中には、太陽、水、空気、土、…いろいろなものが関わっています。こうした中で人の腸内細菌が生まれ、健康を左右しています。「地産地消」とは経済と農業だけではなく、様々な側面から見て、考えて、行動する事かと思っています。 [Y.A.]

理事
活動

テーマ会“できたてウインナーを食べよう”

4/2

■岐阜市 厚見公民館

子どもたちが参加できる春休みの企画で、たくさんの方に応募いただき、予定の定員より多めの30名を抽選し、調理室は満杯でした。

最初に生協の秋松顧問から食品添加物の話をしました。市販のソーセージや練り製品に使われるリン酸塩(結着材)は、カルシウムや鉄のバランスを崩すので、小さいお子さんが取り過ぎることのないように袋の裏の表示を見る習慣をつけまじょうと呼びかけられました。また、「身土不二」という言葉についても触れ、腸内細菌は生まれた土地で決まるので、身近な土地で採られる旬のものを食べることが大切だと言われました。



次に今回の企画でお世話になった岐阜市の中村屋フードアクトの田代さんが、早速腸詰肉をひねってウインナーサイズにする実演を見せてくださり、参加者は見よう見真似で作った物を熱湯の中へ。

茹で上がりを待つ間に田代さんが、材料の豚肉は県内産の物、羊腸は抗生物質を使わないオセアニア産、さらに添加物を使わないウインナーだと話してくださいました。

今回この商品の物流を担ってくださっている東京コールドチェーンさんからもお二人参加していただき、農薬節減された冷凍カットマンゴーをデザートに提供して頂きました。

できたての熱々ウインナーとスモークされたウインナーをパンに挟んで食べている子どもたちが、「おいしい! 毎朝これが食べたい!」と言って喜んでくれました。安心して食べられる幸せを感じ、食品選びのできる大人になってほしいと思いました。(理事H.I.)



アイチョイス講演会

講演会

子どもに食べさせたくない遺伝子組み換え
ゲノム編集食品

2/10

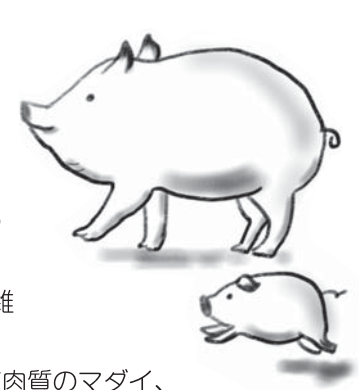
◎講師 天笠啓祐さん

■ 岐阜市 ワークプラザ岐阜

食の安全が脅かされるようになったのは食の工業生産化、大量流通化そして輸入食品への依存からだということから話が始まりました。今はスーパーだけでなくドラッグストアでも食べものが販売され調理しないレストランが増え、人は安いところへ流れていきました。安いことは嬉しいけれど、何か理由があるものです。農業の工業化や陸上での魚の養殖など生産効率を上げるためにハイテク化して自然界のものが自然と途切れてしまっていると。そして問題の遺伝子組み換えやゲノム編集食品。安全かどうか不安な食品が次々と出てきています。その上表示義務はどんどん改悪されています。遺伝子組み換えの流通している作物は大豆、トウモロコシ、なたね、綿。これらは食用油や油製品に使用され、その絞りかすは肥料や飼料として使われているそうです。ということは、いくら食品で遺伝子組み換えでないものを選んでいても間接的に食していることは十分あり得ます。そしてなんと、日本人が一番遺伝子組み換えの物を食べているそうです。

また、なたねは種で輸入されているので運搬中にこぼれアブラナ科のものと交雑しています。知らないところで自然界に入り込んでいます。

そしてゲノム編集食品。これは遺伝子を壊すという考え方で高ギャバトマト、筋肉質のマダイ、異常に太ったトラフグ、ヒラメが作られています。動物にも応用されて、小さなマイクロ豚や大きなマッコウ豚も誕生しています。生き物にとっても可愛そうな姿です。植物も動物もひとつの命なのに、人間の身勝手な考えで上に立ち、命を操作していいわけがない、と思います。食べものは本来「いただきます」の気持ちでいただくもの。消費者がきちんと知って声をあげていかなくてはいけないことだと思いました。 [理事Y.N]



アイチョイス方針説明会

2/10

■ ウィンクあいち

アイチョイスグループは、連合会アイチョイスを軸に3つの地域生協(あいち、岐阜、一宮)、物流・配送を担うあいネット・サポート、広告・宣伝・カタログ製作のトレスクリエイト、2つの関連企業(コープ食材・コープ有機)で成り立っています。

2024年度事業の結果と2025年度事業計画(案)を報告の後、各部署の次年度に向けての目標や取り組みを聞きました。安心して安全、組合員さんに喜んでもらえる商品をめざし、リサーチ、商品開発、企画、仕入れ、配送と、一つの商品が多くのスタッフの手を経て組合員のもとまで届くことを、詳しく知ることができました。生産者やメーカーそしてスタッフの方々の想いがつまったものが、毎週届くカタログやチラシです。じっくりと丁寧に目を通していきたいと思いました。 [理事K.Y]

GMOフリーゾーン運動全国交流会

3/1

■ オンライン参加

「GMOフリーゾーン運動全国交流集会inえひめ」にオンラインで参加しました。

「食べ物のことを考える」をテーマに愛媛の農園、今治市議等四者によるミーティングを視聴しました。「遺伝子組み換え食品いらないキャンペーン活動」の国内団体、韓国台湾からの活動報告もありました。

もっとも印象的だったのが、日本がゲノム編集最先進国になっているということです。また遺伝子組み換え食品表示義務もなくなり、私達がいかに健康リスクにさらされているかを考える機会になりました。今活動を通じ食の安全と環境が守られることを切に願います。 [理事J.H]

生協ネットワーク21定例会

2/14~15

■ 徳島県

生協ネットワーク21は志を同じくする全国の小さな生協の集まりです。単生協ではできないことも協力しあうことで、有機を広げたり、多くの人の意見を聞いたり、問題の解決方法を見いだすことができます。

今回の定例会は徳島で開催され、岐阜からは2名の理事が参加しました。初日は各地の理事・職員との話し合いや、有機材料のソースでおなじみの光食品さんの講演などいろんな角度から各生協の今を知ることができました。2日目は身体に美味しい農産物コンテスト“ORGANIC ECO FESTA”と、JA東とくしまが運営している【みはらしの丘あいさい広場】を視察させていただきました。

岐阜でもいろんな組織が協力して活気ある市場ができれば楽しそうだなと思いました。 [理事M.Y]



第11回はなシルフレンズ

3/4~7

3月に各4会場ではなシルフレンズを行いました。テーマは「私の生協お気に入り商品」と「防災について」です。

普段野菜を近所の方にもらうので、そのお礼としてあげられるものをローリングストックしているという意見がでました。常温で手頃な値段の「ワンランク上の豆乳」や「食塩不使用ミックスナッツ」、「ノンカップ麺」や「いわしやさばの缶詰」「野菜ジュース」など…。どれもアイチョイスの商品なので原材料も安心できるものを使っているのが嬉しいところです。東日本大震災が起きて今年で14年目になりますが、時が経つに連れて防災の意識も薄らいでしまいがちです。今回のはなシルフレンズで私自身の防災意識も強くなりました。

また生協側としては災害時に1日も早く通常通り商品をお届けできることを目標にしているという話も聞けたので、いざという時のためにも心強いです。組合員さんの話から普段の生活にも役立つ情報を聞く事ができ、参加して良かったと思いました。 [理事H.Y]



生協よりお知らせ

理事会報告



2024年度 第9回理事会

2025/2/27 生協富加センター会議室 他
出席:理事9名(11名中)監事3名(3名中)

【決議事項】
出張旅費規程の改定について

【協議決定事項】
2025年度アイチョイス岐阜基本方針について
2024年度連合会への増資について
総代会日程の選定について／総代定数の確定について
総代選挙管理委員会の設置について
役員推薦委員会の設置について／総務委員会の設置について
拡大紹介キャンペーン、追加報奨金に関する覚書について
2025年1月31日現在の2項組合員について

【報告事項】 月次決算報告について

供給高	1月	196,048千円	予算比 (101.3%) 前期比 (120.4%)
	1月までの累計	2,097,794千円	予算比 (100.9%) 前期比 (110.1%)
経常剰余金	1月	980千円	1月までの累計 12,771千円

仲間づくり(組合員拡大)

加入件数	1月 213件 (計画326件)	1月末の組合員数 20,990人 前期比 (107.3%)
------	---------------------	----------------------------------

2024年度 第10回理事会

2025/3/27 生協富加センター会議室 他
出席:理事10名(11名中)監事3名(3名中)

【決議事項】
2025年度予算案承認について

【協議決定事項】
第20回通常総代会日程の確定について
総代会議案の確認について
総務委員会提議について
育児・介護休業法改正(4月)に伴う「規程」の変更について
2025年2月28日現在の2項組合員について

【報告事項】 月次決算報告について

供給高	2月	208,282千円	予算比 (103.3%) 前期比 (106.9%)
	2月までの累計	2,306,076千円	予算比 (101.1%) 前期比 (109.8%)
経常剰余金	2月	1,473千円	2月までの累計 14,186千円

仲間づくり(組合員拡大)

加入件数	2月 260件 (計画315件)	2月末の組合員数 21,144人 前期比 (106.8%)
------	---------------------	----------------------------------